

久石 譲氏 Composer in Residence and Music Partner 就任のお知らせ

—新日本フィルの「これまで」と「これから」— 創立 50 周年に向け新たな音楽の世界を共に築く

公益財団法人 新日本フィルハーモニー交響楽団（東京都墨田区、理事長：宮内義彦、以下新日本フィル）は、**2020年9月1日より、久石譲氏が Composer in Residence and Music Partner（以下 CRMP）として就任することとなりました**のでお知らせいたします。

久石譲氏と新日本フィルは、1991年の初共演以来、新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラ（2004年～）など数多くの共演を重ね、独創的かつジャンルにとらわれない音楽の素晴らしさを国内外に広めてまいりました。この度の CRMP 就任により、両者はより深い音楽の絆を結ぶこととなり、新しい音楽の在り方、価値を創造してまいります。

■ Composer in Residence and Music Partner とは

新日本フィルへの楽曲提供、演奏会共演、新日本フィル 50 周年記念定期公演（2021年9月～2023年3月）において、アドバイスをを行うほか、新たな音楽会の在り方の提案、音楽活動についての助言および協力を行っていく。

■ 就任にあたり

Composer in Residence and Music Partner というポストに就くことはとても光栄です。僕は作曲家なので、現代の曲とクラシックを組み合わせたプログラムや、新しいクラシックの演奏を追求し、観客が興奮する、あるいは喜べる音楽を提供したいと思っています。20年以上一緒に演奏してきた新日本フィルは、「伝統」、「品のある音」、WDO など培った「現代性」が特徴です。そしてこれからは、「活気のある音楽を、観客と一緒に作っていく」オーケストラを目指します。より進化した現代のクラシックを演奏していくので楽しみにしてください。そして応援してください。

久石 譲



★**8月4日（火）フェスタ サマーミュージア KAWASAKI 2020**にて、
久石譲指揮による新日本フィル・ベートヴェンプログラムを開催予定です。

<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/festa/calendar/detail.php?id=2702>

【このお知らせに関するお問い合わせ】

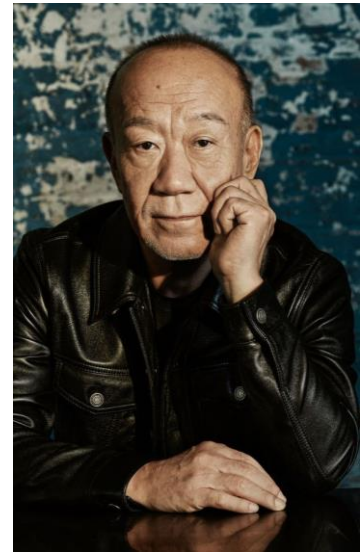
公益財団法人 新日本フィルハーモニー交響楽団

広報：竹内 (takeuchi@njp.or.jp) 高橋 (m.takahashi@njp.or.jp)

TEL.03-5610-3820 URL:www.njp.or.jp

■久石 譲 Joe Hisaishi

国立音楽大学在学中よりミニマル・ミュージックに興味を持ち、現代音楽の作曲家として出発。1984年の映画『風の谷のナウシカ』以降、宮崎駿監督全作品の音楽を担当するほか、数多くの映画音楽を手がけ、日本アカデミー賞最優秀音楽賞や紫綬褒章受章など国内外の賞を多数受賞。演奏活動においては、2004年「新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラ（W.D.O.）」の音楽監督に就任。近年は指揮者としても世界で活動を展開する一方、「THE EAST LAND SYMPHONY」やホルン協奏曲「The Border」など意欲的に作品を生み出している。また2014年から久石譲プロデュースによる世界の最先端の音楽を紹介するコンサート・シリーズ「MUSIC FUTURE」を始動。さらに2019年、「Future Orchestra Classics」をスタートし、現在はブラムス・チクルスに取り組む。レコード・アカデミー賞特別部門特別賞を受賞した「ベートーヴェン：交響曲全集」や、Decca Gold から「Dream Songs: The Essential Joe Hisaishi」を全世界リリースするなど話題作を発表し続けている。



www.joehisaishi.com

■新日本フィルハーモニー交響楽団 New Japan Philharmonic

1972年、指揮者・小澤征爾のもと楽員による自主運営のオーケストラとして創立。97年、墨田区に移転。同年オープンのすみだトリフォニーホールを活動の本拠地とし、日常の練習と公演を行うという日本初の本格的フランチャイズを導入。定期演奏会や特別演奏会の他、地域に根ざした演奏活動も特徴的。99年、小澤征爾が桂冠名誉指揮者に就任。2010/2011シーズンよりダニエル・ハーディングが“Music Partner of NJP”を務めた（～2015/2016シーズン）。受賞歴に三菱UFJ信託音楽賞（09年、アルミンク指揮）、ミュージック・ペンクラブ音楽賞（09年、ブリュッヘン指揮）等。16年9月より指揮者・上岡敏之が音楽監督を務めている。この他、04年に音楽家・久石譲と立ち上げた“新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラ”で幅広い人気を集めているほか、映画『千と千尋の神隠し』『ハウルの動く城』『崖の上のポニョ』では管弦楽を担当。斬新な企画と優れた演奏は高く評価されている。

www.njp.or.jp

■新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラ New Japan Philharmonic World Dream Orchestra(W.D.O.)

2004年夏、作曲家・久石譲を音楽監督に迎え立ち上げたプロジェクト。『世界中に素晴らしい曲がたくさんある。ジャンルにとらわれず魅力ある作品を多くの人々に聴いてもらおう』という願いが、このオーケストラの活動における最大のテーマとして掲げられている。以降、全国各地でコンサートを開催、2008年、日本武道館で開催された「久石 譲 in 武道館」にも出演。2015年公演からは、テーマの一つとして久石譲が作曲したスタジオジブリ作品の音楽を「交響組曲」化するプロジェクトが開始。これまでに、Symphonic Poem “NAUSICAÄ”2015、交響組曲「Princess Mononoke」、交響組曲「天空の城ラピュタ」、「千と千尋の神隠し」組曲を世界初演。台湾（2016年／台北）を皮切りに、韓国（2017年／ソウル）、中国（2018年／深圳）等、海外での演奏会も展開している。